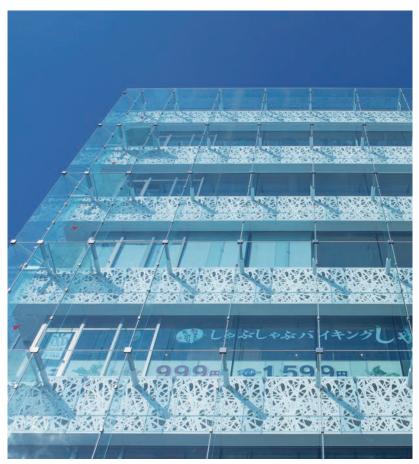
DIMCLIP

ディンクリップ

特殊な凹みとコンパクトな支持金物で ガラスと金物を部分的に接合するフレームレスガラススクリーン構法です。



従来は強化ガラスリブに貫通孔を明けて支持 金物を接合していましたが、フロートガラスに 孔加工することなく特殊な凹みを設けること で、支持金物の接合を可能としたガラスファ サードです。



KDビル (福岡県北九州市) 設計:株式会社久保建築設計 様

ガラス

ガラス製品 P.36

対応ガラス

フェイスガラス構成

単 板	FL、HS、PT+飛散防止フィルム
合わせ	FL+FL、HS+HS、PT+PT
複層	FL+A12+FL、FL (Low-E) +A12+FL、HS+A12+HS、 HS (Low-E) +A12+HS

リブガラス構成

単板	FL19
※ガラフ様式は	公計条件 ガラフサイブに広じて機造計算に上げ油売します

加工可能寸法

最大	2900×9500mm

制まり参考例

部分加工のため、支持金物をコンパクトにすることが可能な、フロー トガラスと金物を接合する新しい接合システムです。(特許登録済み)

